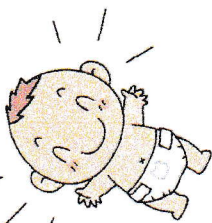
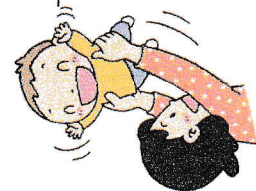


心とことばの成長

スキンシップと会話

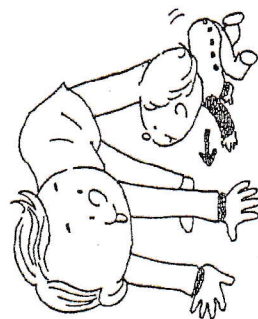
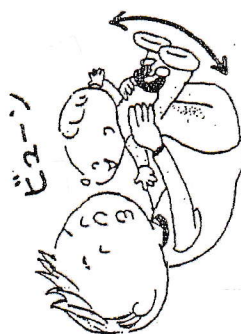
「だいすきよ」「かわいいね」という思いを、頬すり、手を繋ぐ、抱きしめる…などの言葉や行為で伝えていきますか。抱きしめられたり、優しくされた時の心地よさから、子どもは安心感や人への信頼、優しい気持ちを覚え、人とのかわり方を身につけていきます。また、身近な大人が語りかけたり、子どもの思いに丁寧に気持ちを沿わせて応じていけば、ゆっくりと言葉を使い始め、表現力も豊かに育っていきます。いつ、どんなふうにおしゃべりするかはその子の個性で、いつもおしゃべりな子もいますが、心の中でジッと考えていて、ある日、急に話し始める子もいます。短い時間でもしっかり向き合っていれば、心は満たされます。お風呂や着替え、寝る前の絵本タイムなど、一緒にいる時間はたっぷり触れ合い、親子の時間を楽しみましょう。



☆ふられあい遊び、たのしいよ！パパもやってみよう！☆

♪ ひこうき

とべとべ ひこうき
遠くの方へ とんでいけ
とべとべ ひこうき
ほんものみたいだぞ～



♪ おうま

おうまのおやこは なかよし
いつでもいっしょに
ぼっくりぼっくり あるく

